

## 取組2 研究力向上・リーダー育成

### ① 第11回女性研究者奨励賞

広島大学では、女性研究者の研究意欲の一層の増進を図ることを目的に、平成19年度より「女性研究者奨励賞」を設け、研究費を有していない優秀な若手研究者に対して研究費の助成を行っている。今年度は、特に海外での研究活動を希望する者を対象に奨励賞を募集し、厳正な審査の結果、以下3件に同賞を授与し、研究費を総額300万円措置した。

#### 平成30年度 第11回女性研究者奨励賞受賞者

氏名	配属先部局	職名	研究課題名
富永 美穂子	教育学研究科	准教授	調理体験を核としたおいしい教育活動に関する研究：分子調理を取り入れたおいしい科学教育の有効性
野崎 香菜子	医歯薬保健学研究科	研究員	うつ病モデルのアンヘドニア様行動を指標とした抗うつ薬候補薬剤の薬効評価と機序解明
星野 由美	生物圏科学研究科	助教	発生能予測と健全性診断のための優良卵子モデルの構築

### ② 第2回女性研究者共同研究費助成制度

若手女性研究者のリーダーシップの涵養を目的として、マツダ株式会社、デルタ工業株式会社、国際開発センターとの共同研究を募集し、厳正な審査の結果3件を採択し、研究費を総額で約500万円措置した。

#### 平成30年度 第2回広島大学女性研究者共同研究費助成制度 採択者一覧

氏名	配属先部局	職名	研究課題名
山根 友美	教育開発 国際協力研究センター	研究員	「持続可能な開発目標(SDGs)の認知度におけるグローバル目標の有効性に関する基礎的考察
児玉 真樹子	教育学研究科	教授	マツダ株式会社の人財育成型インターンシップ(短期間コース)の効果検証と今後の在り方の検討
緒形 ひとみ	総合科学研究科	助教	避難者の睡眠の質が生理学的指標に及ぼす影響

### ③ 第1回女性研究者海外共同研究費助成制度

マイクロン財団による寄付金を原資として、若手女性研究者の国際共同研究を加速させることを目的に、本女性制度を新設した。第1回となる今年度は以下の4件に対して、総額約355万円措置した。

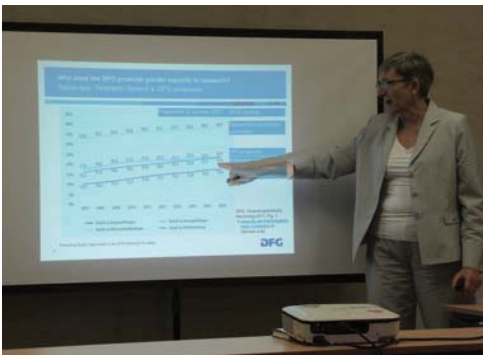
#### 平成30年度 第1回広島大学女性研究者海外共同研究費助成制度 採択者一覧

氏名	配属先部局	職名	研究課題名
Kasaragod Deepa Kamath	医歯薬保健学研究科	助教	Micrometer-scale tomography of whole mouse brain using polarization-sensitive optical coherence tomography and validation using rapid histological imaging

氏名	配属先部局	職名	研究課題名
渡邊 恵	総合戦略室	講師	An empirical analysis of multiplex social networks among university faculty in the US
有松 唯	文学研究科	助教	ユーラシア境界地域からみた人類史の再構築 -不平等生成プロセスの解明にむけた編年体系の確立
Kumrungsee Thanutchaporn	生物圏科学研究科	助教	Increase in homocarnosine in skeletal muscle by $\gamma$ -aminobutyric acid intake promotes muscle injury repair

## ④ 男女共同参画意識啓発セミナー

- 日時：2018(平成30)年9月4日(火)13:30~15:00
- 場所：広島大学 教育学部A214(小会議室)
- 講師：Prof. Dr. Ulrike Demske(ポツダム大学)
- 参加者：10名(学生2名, 教職員8名)
- 内容：ドイツの大学で活躍している女性研究者を囲んだ座談会形式のセミナーを行った。学問の長い歴史をもつドイツにおいて、女性研究者はどのようにして研究や教育に従事し、キャリアを積んでいくのか等を聴ける良い機会となった。



**男女共同参画意識啓発セミナー**

ドイツの大学で活躍している女性研究者を囲んだ座談会形式のセミナーを行います。学問の長い歴史をもつドイツにおいて、女性研究者はどのようにして研究や教育に従事し、キャリアを積んでいくのでしょうか。奮ってご参加ください。(※申込不要)。

**講師(Speaker)**  
University of Potsdam ポツダム大学  
Prof. Dr. Ulrike Demske

【講師紹介】  
チュービンゲン大学(ドイツ)および  
エクサンプロバンス大学(フランス)  
にてドイツ語学・文学、地理学を専攻。  
博士号取得後、マサチューセッツ大学  
(アメリカ)でポストドク・インデックス  
でドイツ語学教授資格取得。ザールラ  
ント大学等を経て、2011年より現職。

**日時(Date)** 2018年9月4日(火)  
【セミナー】13:30~14:30 教育学部A214(小会議室)  
【自由相談会】14:30~15:00

**会場(Venue)** 教育学部A214(小会議室)

**使用言語(Language)** ドイツ語・英語 / German・English  
※自由相談会のご参加は不要です。ご参加にだけります。

【主催】ダイバーシティ推進協議会/インテリアイブ(専任型)  
【お問い合わせ】学務部 研究推進課(Research Planning Office)  
Mail: [gra-women@office.hiroshima-u.ac.jp](mailto:gra-women@office.hiroshima-u.ac.jp)

## ⑤ 英語論文執筆セミナー(Nature Academies)

- 日時：2019(平成31)年3月7日(木),8日(金),9日(土) 9時00分~16時30分
- 場所：情報メディア教育研究センターセミナー室  
(霞キャンパス)臨床管理棟2階第1会議室
- 講師：Dr. Jeffrey Robens
- 参加者：連携機関、産学官ダイバーシティ推進協議会メンバー機関の研究者が約120名参加
- 内容：自然科学系,人文社会系,医療系の3分野にわたり,Nature誌の編集経験者によるインタラクティブな論文執筆ワークショップを開催。



**Nature Research Academies** Mar. 7-9

Nature Research Academiesとは、Nature誌の編集者によるインタラクティブな論文執筆ワークショップです。英語での論文投稿を目指す方はぜひご参加ください！

分野	Science and Technology	Social science	Clinical research
会場	情報メディア教育研究センター セミナー室(専任型セミナー室)	情報メディア教育研究センター セミナー室(専任型セミナー室)	臨床管理棟2F1(遊学ホール)
日時	3/7(木) 9時~17時	3/8(金) 9時~17時	3/9(土) 9時~17時
言語	英語	英語	英語
定員	100	100	40

問い合わせ: <https://form.jp/forms/me/790222815258460>  
申込締切日: 2019年3月1日(金) 17時 締切  
参加の可否は必ずお問い合わせください。

【講師】Dr. Jeffrey Robens  
Dr. Jeffrey Robens has twenty publications with 20 years of academic experience and numerous publications and awards. Using his extensive research and publication background, Dr. Robens is particularly well-suited to deliver highly engaging, interactive sessions for groups of international scientists.

主催：ダイバーシティ推進協議会/インテリアイブ(専任型)  
Email: [gra-women@office.hiroshima-u.ac.jp](mailto:gra-women@office.hiroshima-u.ac.jp)

## 6 英語プレゼンテーションセミナー

- 日時：2019(平成31)年3月15日(金),16日(土)9時00分～16時00分
- 場所：(東広島キャンパス)情報メディア教育研究センターセミナー室 (霞キャンパス)臨床管理棟3階第2会議室
- 講師：矢野 雄介
- 参加者：連携機関の女性研究者,職員が約30名参加
- 内容：民間企業において海外赴任経験もある講師を招聘し,学会発表や交渉といった実用的な,英語プレゼンテーションに関する知識・スキルに関する実践的なセミナーを開催。セミナー中は,実際に専門分野に関するプレゼンを行うなど,練習を通して参加者の交流が行われた。また,15日のお昼には異分野・異業種間交流会を開催し,多様な背景による女性研究者の交流が行われた。



**女性研究者のための**

### 英語プレゼンセミナー

本セミナーは,学会や交渉といった場面を問わず,実用的な英語でのプレゼンに関する知識/スキルを身につけることを目的としています。

**東広島 3月15日(金) 霞地区 3月16日(土)**

情報メディア教育研究センターセミナー室 臨床管理棟3階第2会議室

**プログラム** (※両会場同一です)

**第1部 9時00分～12時00分**  
「伝える」ために必要な3要素を講義とワークを通して学び,最後に模擬発表で実践学習を行います。

**第2部 13時00分～16時00分**  
パワーポイントを用いたプレゼン資料を見やすく,分かりやすくするための構成と発表準備を行います。発表を聞きながら学び,見せ方のスキルを身につける。

**対象**：女性研究者 各30名(先着順)  
※他に参加がある場合,男性や学生の参加も受け付けます。

**申込み**：<http://u0u0.net/YWmg>

- ・第1部,または第2部のみのお受講も受け付けます。
- ・参加の可否は随時ご返信申し上げます。
- ・申込締切は3月4日(月)です。

**講師**：矢野雄介

1983年 岡山県三石町生まれ。筑波大学 博士。2006年 フォト・バイオ・ナノ 編集長。2008年 パイオニア・イノベーション 編集長。2009年 パイオニア・イノベーション 編集長(兼務)。2009年 編集・企画編集・セミナーディレクション(日本経済新聞社)。2012年 サ・リ・イノベーション 編集長。2013年 エイ・アンド・エー・エー 編集長。2017年 株式会社エー・エー・エー 編集長。

申し込みフォーム  
QRコード

主 催：広島大学ダイバーシティ研究開発実行委員会(学芸部)

## 7 平成30年度女性活躍促進セミナー

理工系女性研究者の,裾野拡大として,以下のテーマに基づいて基調講演及び特別講演を行い,質疑応答で意識共有を図った。

- テーマ：「自然科学分野で女性を育成するのに気をつけたいこと」
- 日時：2019(平成31)年3月1日(金)15:30～17:00
- 場所：ホテルグランヴィア広島
- 参加者：36名(連携機関,メンバー機関の職員)
- スケジュール：

開会挨拶：仁科 陽江(広島大学女性研究活動委員会委員長)

基調講演：稲田 結美(日本体育大学児童スポーツ教育学部 准教授)  
「自然科学教育とジェンダー：初等・中等教育の現状と課題」

特別講演：森永 康子(広島大学大学院教育学研究科 教授)

「『無意識のバイアス』とジェンダー：『女性ならば...』の思い込みが女性の意欲を減じるとき」

質疑応答

閉会挨拶：石田 洋子(広島大学副理事(男女共同参画担当),男女共同参画推進室長,教育開発国際協力研究センター 教授)

### <参加者の声(抜粋)>

- 女子の理科ざらには,認知面より情意面が原因で起こる事が興味深かった。又,中学校時代の教育のやり方の工夫がカギだと理解しました。
- 「無意識のバイアス」での差別で,女性の意欲が低下する事が良く理解できました。
- 女子の「理科」のイメージが固定されている点を打破する方策は,学校教育では限界があり,社会全体を変化させる必要があることが再認識された。
- 日本ももっと戦略的に自然科学教育を進化させないと国際競争力が衰退すると思いました。
- 「無意識のバイアス」の言葉は,理解していたが,「好意的差別」の問題については,深く考えさせられた。



(稲田日本体育大学准教授による基調講演)



(森永広島大学教授による特別講演)

広島大学ダイバーシティ研究開発実行委員会(学芸部)  
「ダイバーシティ推進」ための国際連携プログラム

### 平成30年度女性活躍促進セミナー

#### 自然科学分野で女性を育成するのに気をつけたいこと

日時：2019年3月1日(金) 15:30～17:00 (開演15:00)  
会場：ホテルグランヴィア広島(3階5号) 入場無料

**開会挨拶 15:30 稲田 結美**  
(広島大学理事・副学長(大学改革担当))  
広島大学 准教授 稲田 結美  
(日本体育大学児童スポーツ教育学部 准教授)

**基調講演 15:35 稲田 結美**  
「自然科学教育とジェンダー：初等・中等教育の現状と課題」

**特別講演 16:15 森永 康子**  
(広島大学大学院教育学研究科 教授)  
「『無意識のバイアス』とジェンダー：『女性ならば...』の思い込みが女性の意欲を減じるとき」

**質疑応答 16:45**

**閉会挨拶 17:00 石田 洋子**  
(広島大学副理事(男女共同参画担当),男女共同参画推進室長,教育開発国際協力研究センター 教授)

主催：広島大学ダイバーシティ研究開発実行委員会(学芸部)

お問い合わせ：082-257-8111 (学芸部)

申し込みフォーム  
QRコード